



研 修 報 告 書

(秋田県社会福祉士会)

| | |
|-------|---|
| 研 修 名 | 令和元年度 小さな勉強会 in 県南 |
| 日 時 | 令和元年 11 月 30 日 (土) 14:00～16:30 |
| 会 場 | 湯沢市役所 会議室 26 |
| 参加者数 | 16 名 (講師 1 名、受講者 15 名) |
| 内 容 | <p>目指すべき地域共生社会の実現に向けて、地域全体で当事者を支えていく際に社会福祉士としてどのような視点を持ち、どのような役割が期待されるかを学ぶために開催した。</p> <p>《内容》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、 部会長挨拶 2、 講話「地域共生社会における多職種連携とその実践」 講師 社会福祉法人雄勝なごみ会複合施設ぱあとなあ 支援課長 阿部 透 氏 3、 グループワーク及び意見交換 社会福祉士の視点について考える ～地域における多職種連携を実践するために～ <p>今回の研修では湯沢市が取り組んでいる国のモデル事業において、雄勝なごみ会職員として関わられた阿部氏の実践と、そこから見えた地域共生社会における連携の必要性について学ぶことができた。相談支援包括化推進会議を先進的に実践している中で社会福祉士としての他機関との連携及び包括的な相談支援体制の構築が重要であることを理解した。また、グループワークでは実際の事例をもとに積極的な意見交換が行われた。各々の専門分野を超えた多角的な視点を持ってケースの全体像を捉える重要性を学んだ他、会員同士のネットワーク構築の機会となった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> |
| 所 管 | 青年部会「わか」 |